

1 学期はじめての縦割り活動

普段学校では、同じ年齢の児童が集う学級で生活していますが、発達段階に差がある異年齢の児童とのふれあいを通しての学びを深めるため、1年生から6年生までの児童が一緒に行う縦割り活動を行っています。



5月31日に今年初めての活動を行い、黄・青・赤の色別にそれぞれ12グループ、全部で36グループに分かれ、グループの仲間の顔合わせをしました。はじめに、放送から流れるメロディーに合わせて「北っ子の歌」を歌いました。

北っ子の歌

北っ子 元気で明るい子
さわやかあいさつ胸張って
みんな仲良く手をつなぎ
北っ子 運動がんばろう
笑顔 あふれる 素敵な学校
心 合わせて 作ろうよ

歌詞は、学校の雰囲気を表す素敵なもので、歌っているうちに自然に笑顔になれます。

十数人のメンバーのまとめ役は、リーダーの6年生です。6年生が進行役を務め、グループごとに輪になって、一人ずつ自己紹介をしました。「好きな食べ物は、〇〇です」「好きなスポーツは〇〇です」などと

自分のお気に入りを紹介しました。

次に、6月4日に予定している「青空遠足」で、どんな遊びをするかを話し合いました。縦割り班では、上級生が中心になって進めて行くことが多くなりますが、今日のように必要に応じて下級生の意見を求めています。



子どもたちが楽しみにしている「青空遠足」では、縦割り班ごとに学校近くの福井運動公園へ行って活動します。30分間の「自由遊び」では、班で決めた「遊び」で和やかに過ごします。



縦割り活動で「下級生のために行動すること」を通して、高学年児童にリーダーシップや思いやり、人と関わる楽しさを育みます。また、低学年の児童も含め、一人一人が役割を持ち、仲間と協力して活動することが、子ども同士の絆づくりにもつながります。